

# 愛知県神社関係者大会



大会の様子

平成27年11月30日、半田市の半田市福祉文化会館を会場に恒例の愛知県神社関係者大会が開催され、県内の神職・総代など1350名が参加した。

まず、神宮遥拝、国歌斉唱、敬神生活の綱領唱和、牧野武彦愛知県神社庁副庁長の開会の辞に続いて功労者表彰が行われ、功績顕著な神職や総代・敬神家を始め神宮大麻頒布優良支部などがその栄に浴した。

次に小串和夫愛知県神社庁長が挨拶。続いて県神社総代会会長挨拶（代理・大森一人副会長）、神社本庁統理告辞（代理・田中恆清神社本庁総長）、神宮大宮司祝辞（代理・杉谷正雄神宮参事）半田市長榊原純夫氏祝辞、参議院議員藤川政人氏祝辞、来賓紹介、祝電披露。その後大会宣言文を大島義史愛知県神道青年会長が朗読し、全会一致で決議された。

続いて静岡県立大学特任教授・軍事アナリストの小川和久氏が「日本の安全保障と憲法改正」と題して講演した。講演終了後、神尾俊治県氏子総代会副会長の先導により聖寿の万歳を三唱、白井清夫愛知県神社庁副庁長の閉会の辞をもって大会が終了した。



小串庁長挨拶



小川和久氏講演